

地域まるごと 子ども見守り宣言！

「地域まるごと 子ども見守り」緊急アピール

去る11月22日広島市安芸区において、小学校1年生の児童が下校中に殺害されるという痛ましい事件が起きました。

夢や希望を抱いた幼い命が無残に奪われたことに対する悲しみとともに、二度とこうしたことが繰り返されることのないよう、子どもの安全な環境づくりに取り組む決意を新たにしています。

県では、これからも学校における防犯訓練などにより子どもの危険回避能力を育てるとともに、保護者・地域住民への子どもの安全に関する情報の迅速な提供や、登下校時におけるあいさつ運動やパトロール活動など地域全体で子どもを守る活動が広がるよう積極的に支援を行い、子どもの安全が確保できるよう取り組んでいきます。

県民の皆様も、家庭・地域・学校・警察・行政が一体となった子どもを犯罪被害から守る取組みに一層のご協力をお願いします。

地域の子どもは地域で守りましょう

- ・地域活動グループで防犯パトロールや日常のあいさつ・声かけ運動を行うほか、子どもを守るために登下校時に合わせて散歩や買い物をするなど、一人一人ができることから取り組んでいきましょう。
- ・「子ども110番の家」への参加や、「地域まるごと子ども見守り」のステッカーを自転車や自動車に貼ったり、地域で掲示することなどにより、目に見える形で子どもを守る姿勢を示しましょう。

子どもたちに犯罪から身を守る意識を育てましょう

- ・家庭においても、知らない人にはついていかない、連れていかれそうになったら大声を出すなど、日頃からの指導をお願いします。
- ・犯罪被害に遭いやすい地域の危険箇所を子どもと大人が点検する「地域安全マップ」を学校・家庭・地域で協力して作製することにより、子どもの危険回避能力を高めるとともに、地域の安全環境の改善につなげましょう。

平成17年12月2日

広島県知事	藤田 雄山
広島県教育長	関 靖直
広島県警察本部長	片岡 義篤